

科目名（英文表記）	特殊講義Ⅱ（地域ヘルスケアマネジメント） (Special Topics Ⅱ)		
科目区分	発展科目	単位数	2 単位
担当教員名	藤原健祐・北川泰治郎・猪口純路・ (非) 齋藤直路・(非) 中元秀昭 (非) 成田吉明・(非) 中島則裕	ナンバリング	MBA_E_EM 6321
研究室番号	藤原健祐 418 北川泰治郎 501 猪口純路 331	研究室電話番号	藤原健祐 27-5492 北川泰治郎 27-5447 猪口純路 27-5497
Eメール・アドレス	藤原健祐 k-fujiwara@res.otaru-uc.ac.jp 北川泰治郎 kitagawa@res.otaru-uc.ac.jp 猪口純路 inojun-u@res.otaru-uc.ac.jp		
授業の内容及び方法： 次頁以降に記載			
<p>授業の目的：</p> <p>本邦では、国民の医療や介護の需要が増加していく局面において、住み慣れた地域の中で最後まで自分らしい生活ができるように、2025年を目途に地域の包括的な支援・サービス提供体制としての「地域包括ケアシステム」の構築を推進してきました。この先も、いわゆる「2040年問題」と呼ばれる、少子高齢化と人口減少の進行に伴う一連の社会的・経済的問題が懸念されており、地域の包括的な支援・サービス提供体制の構築、さらには人口減少社会における新しいまちづくりを進めていくことが求められています。</p> <p>こうした地域課題へのアプローチにおいては、広く地域住民に対する新たな価値提案の視点が不可欠であり、医療における患者や、介護における利用者に対するサービス提供の枠を超え、様々な地域資源を相互に連携させた新しいサービスのデザインが必要となります。</p> <p>本科目では、医療・介護・健康等を包含する広義の意味でヘルスケアを定義し、ヘルスケアサービスを楽しむ側/提供する側の双方の「ウェルビーイング」を議論の主題とします。本授業の目的は、ヘルスケアに係る地域課題の多様性を理解し、その課題解決へアプローチするための視座を高めることであり、各分野の専門家を招いたレクチャー及びグループ討議を実施します。</p> <p>到達目標：</p> <p>ヘルスケアないしウェルビーイングに係る地域課題を洗い出し、分野横断的発想から課題解決へと導く新たなサービスを発想できる。</p>			
<p>参考文献：</p> <p>テキストは特に指定しません。</p> <p>モジュールごとにハンドアウトを事前に配布します。</p> <p>参考図書：田中滋 監修、田城孝雄・内田要 編、地域包括ケアシステムの深化と医療が支えるまちづくり：ソーシャルインクルージョンとSDGs</p>			
<p>成績評価の方法：</p> <p>授業への参加：30%（発表、発言等のディスカッションへの貢献）</p> <p>モジュール1～7の事前・事後課題：35%</p> <p>モジュール8のプレゼンテーションと事後課題：35%</p> <p>評価に不服のある場合には、不服申立書により教務委員長に申し出ること。</p>			
<p>履修上の注意事項：</p> <p>○本科目は本学履修証明プログラム「病院経営アドミニストレーター育成プログラム」の必須科目であり、本学学生以外の外部の社会人等も受講します。</p> <p>○モジュール8は試験相当時間（1時限）分を併合し、他のモジュールと同様18：30～21：40の時間帯で行います。</p>			